

# 第50回

## 岡山県北部ACP・緩和医療研究会

**日時** 2023年6月2日(金) 18:30~20:00

**会場** 津山慈風会 津山中央健康管理センター3階  
『津山慈風会記念ホール』  
住所 津山市川崎1756 TEL:0868-21-8111

情報提供 18:30~18:45

「ヒドロモルフォンについて」

第一三共株式会社

開会の辞 18:45~18:50

津山中央病院 名誉院長 徳田 直彦 先生

一般講演 18:50~19:00

「当院での緩和ケア病棟新設に向けて」

津山中央病院 放射線科 部長

放射線治療センター副センター長 尾形 毅 先生

特別講演 19:00~20:00

**座長** 津山中央記念病院 病院長 野中 泰幸 先生

「すぐに使える！緩和ケアにおける精神科的知識  
-気持ちのつらさ、不眠、せん妄、痛みなどへの対応-」

**演者**

新見公立大学 健康科学部 看護学科  
教授 井上 真一郎 先生

閉会の辞 20:00~20:10

一般財団法人 共愛会 芳野病院 理事長 藤本 宗平 先生

当日はご施設名、ご芳名の記帳をお願い申し上げます。  
ご記帳いただきましたご施設名、ご芳名は、医薬品の適正使用情報および医学・薬学に関する情報提供のために利用させていただきます。何卒、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

共催 美作医会 岡山県北部ACP・緩和医療研究会 第一三共株式会社

2023年6月2日(金)18:30~20:00  
第50回岡山県北部ACP・緩和医療研究会

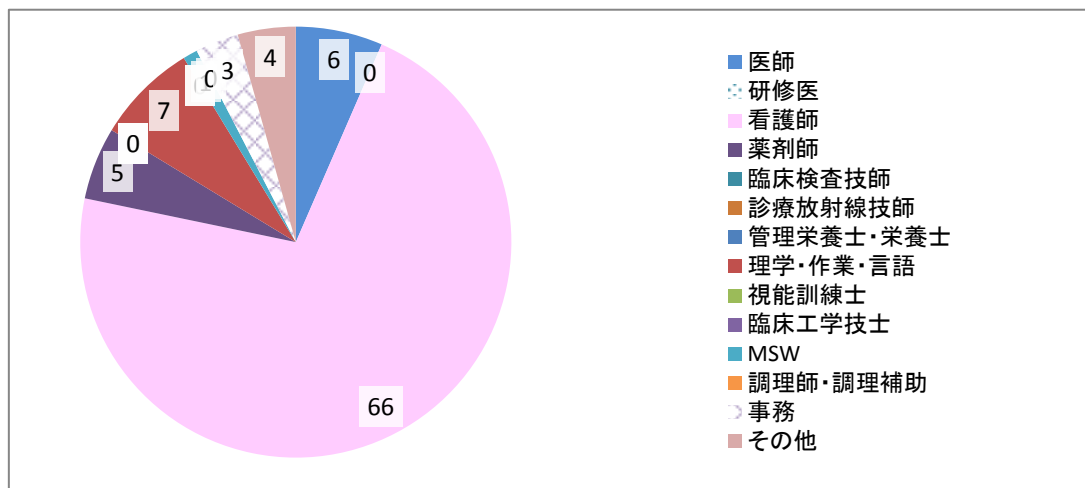


1.施設別参加者数

施設名	参加者数
こころ勝北診療所	1
さとう記念病院	9
鏡野町国民健康保険病院	2
石川病院	2
中島病院	7
津山第一病院	7
津山中央記念病院	3
津山中央病院	56
芳野病院	11
訪問看護ステーションなかしま	1
合計	99

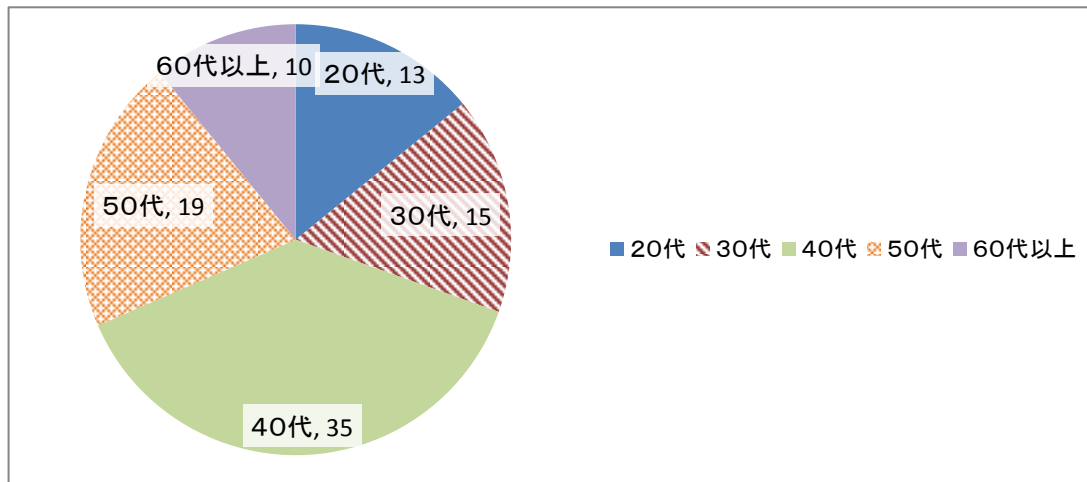
2.職種

医師	研修医	看護師	薬剤師	臨床検査技師
6	0	66	5	0
診療放射線技師	管理栄養士・栄養士	理学・作業・言語	視能訓練士	臨床工学技士
0	0	7	0	0
MSW	調理師・調理補助	事務	その他	
1	0	3	4	



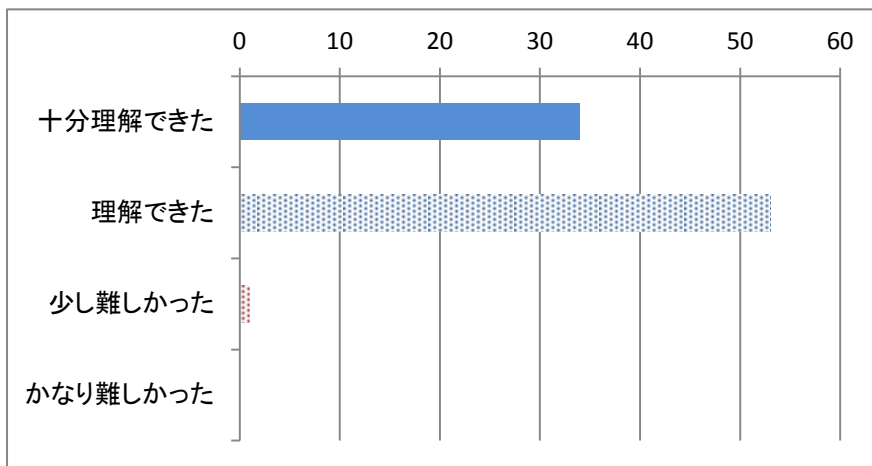
3.年齢

20代	30代	40代	50代	60代以上
13	15	35	19	10



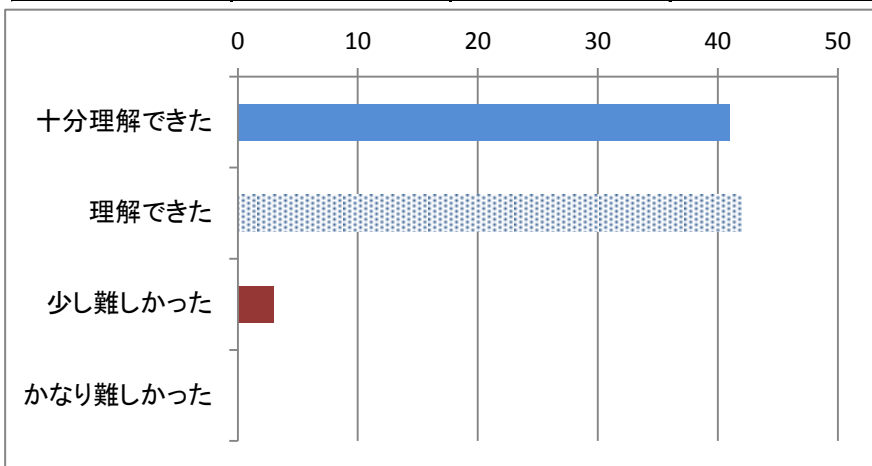
4. 津山中央病院緩和ケア病棟開設の趣旨についてご理解いただけましたか

十分理解できた	理解できた	少し難しかった	かなり難しかった
34	53	1	0



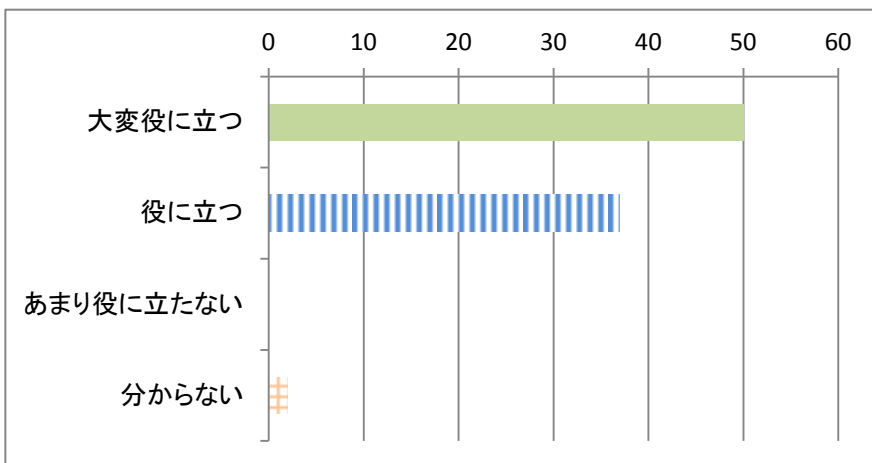
5. 特別講演『すぐに使える！緩和ケアにおける精神科的知識』の内容は理解できましたか

十分理解できた	理解できた	少し難しかった	かなり難しかった
41	42	3	0



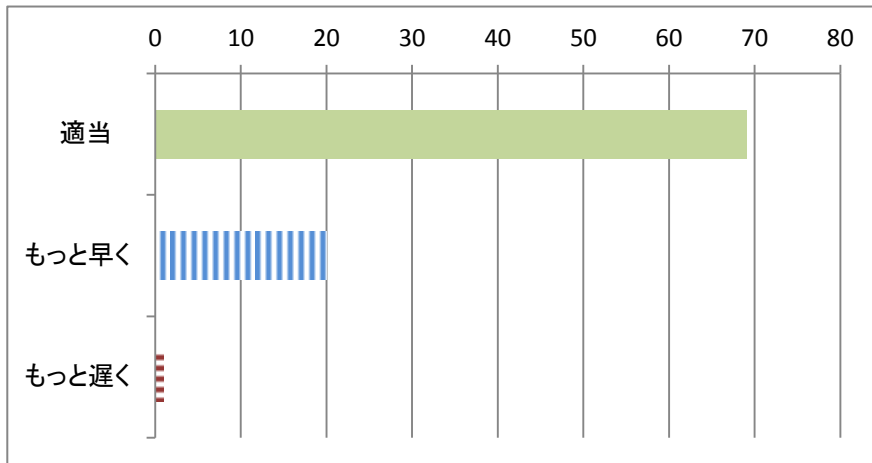
6. これからの業務に役に立ちそうですか？

大変役に立つ	役に立つ	あまり役に立たない	分からない
50	37	0	2



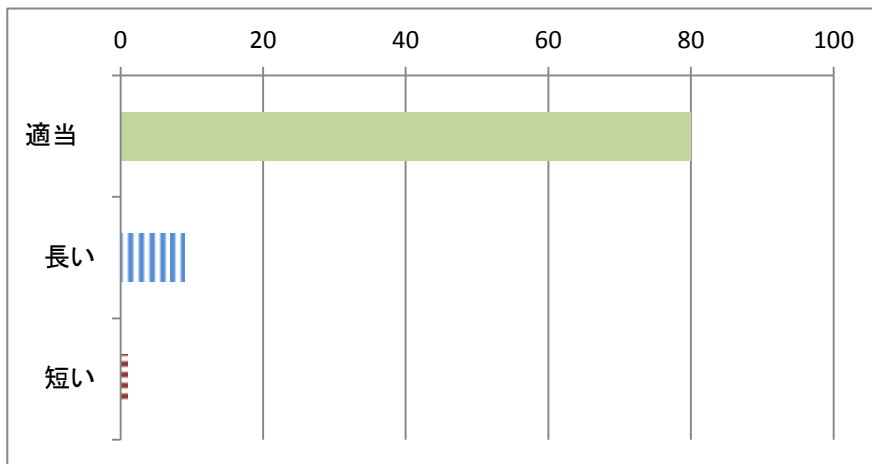
7. 講演会の開始時間について

適当	もっと早く	もっと遅く
69	20	1



8. 講義の時間、長さはいかがですか

適当	長い	短い
80	9	1



8.今後取り上げてほしい内容や講演を聴きたい講師の希望がございましたらご記入ください。

①せん妄に対する適切な理解はとても重要ですが難しいことがありますと思います。加算が取れるようになったからこそ、適切な理解、適切な評価が行えることが求められると思います。井上先生の講演はとてもわかり易くすぐに役立つ内容が大いにて今後も定期的に行っていたきたい

②糖尿病薬系

③井上先生の講演をもう一度聞きたい

④地域連携について、地域に向けてのACPの取り組みなど

⑤適応障害・発達障害のある方の看護

⑥グループワークもできるセミナーをしてほしい

9.その他ご意見

①内容が盛りだくさんすぎて何回かに分けてそれぞれの内容をもっと詳しく聞きたい

②急性期病院だからこそ適切なせん妄評価や予防対策は重要な役割であると思う

③パワーポイントの資料が欲しかった。とてもわかり易く、薬の使い分けがよく理解できた

④不眠やせん妄について詳しく聞くことができ勉強になった

⑤術後リハ目的で転院してきた3階2人部屋の女性が、2日目の夜センサーが反応し放湿すると、窓をあけ片足を外に出した状態で静止した。本人は家に変える、帰るためにここから出る。と叫んでいた。この患者に何が起こったのでしょうか。窓は全開しないようにしてあったが力づくで開けた

⑥看護協会の研修で井上先生の研修を受けました。すごくわかりやすく明日から使えるという内容でした。働いている病院には精神科の専門医がいないため看護として悩ましいところでしたが、早速明日から情報共有患者さんへの不安の対処で使えるところが、たくさんあるので活用していきます

⑦実践と照らし合わせながら聞くことができわかりやすかった

⑧井上先生の話しとてもわかり易かった。飛ばされたスライド部分の話も聞きたかった